

2026年6月10日
株式会社ミソラコネクト

株式会社ミソラコネクト、SIMカードを活用した 無線LAN認証サービスの開発を推進

— サービスリリースに向けた事前検証パートナーを募集 —

SIMカードが社内Wi-Fiの「鍵」になる —— パスワード不要、証明書管理不要

株式会社ミソラコネクト(本社:東京都文京区、代表取締役社長 森田 暢達、代表取締役 高橋 範、以下ミソラコネクト)は、自社のフルMVNO基盤を活用した新たなソリューションとして、企業向け無線LAN(Wi-Fi)SIM認証サービスの開発を進めていることをお知らせするとともに、正式リリースに向けた事前検証(PoC)を共同で実施いただけるパートナー企業の募集を発表いたします。本サービスは、SIMカードを社内Wi-Fiの認証基盤として活用する企業向け認証サービスであり、ID・パスワードや電子証明書を用いることなく、SIMカードに格納された認証情報のみで企業内無線LANへのセキュアな接続を実現します。サービスは現在開発中であり、2026年度中の正式リリースを目指しております。

■ 開発の背景

企業における社内Wi-Fiの認証管理では、大きく分けて二つの課題が顕在化しています。パスワード方式では、全社員へのパスワード配布・管理の手間に加え、漏洩による不正接続リスクや、退職者のアクセス権失効漏れといったセキュリティ上の懸念が生じやすい状況にあります。一方、セキュリティ強化を目的に電子証明書方式を導入している企業においても、全社員の端末への証明書配布・有効期限の更新作業がIT担当者の継続的な運用負荷となっており、社員数の多い企業ほどその負担は増大します。

また、入退社・異動のたびに発生するWi-Fi接続設定の対応や、複数拠点における管理の煩雑さも、情報システム部門が抱える共通の課題となっています。

ミソラコネクトは、フルMVNO事業者としてSIMの発行から認証基盤の運用までを自社設備で一貫して担う強みを活かし、これらの課題を根本から解消する認証方式の開発に取り組んでいます。

■ 従来の認証方式との比較

項目	パスワード方式	電子証明書方式	本サービス(SIM認証)
認証手段	パスワード	電子証明書	SIMカード
初期設定	パスワード配布	証明書インストールが必要	SIM搭載端末でオフィスに入るだけで自動接続
運用負荷	パスワード配布作業が発生	証明書の定期更新作業が発生	有効期限の管理作業が不要
退職時対応	パスワード失効処理が必要	証明書失効の処理が必要	SIMの解約・回収のみでアクセスを即時遮断
セキュリティリスク	パスワード漏洩リスク	証明書の期限切れによる接続障害	SIM固有の認証情報を使用するため漏洩リスクを低減

■ 本サービスの特徴

本サービスの主な特徴は以下の通りです。

【ID・パスワード不要のセキュアな接続】

SIMカードが認証の鍵として機能するため、パスワードの入力や電子証明書のインストールが不要となります。パスワードの漏洩や証明書の期限切れによる接続障害も解消されます。

【幅広いデバイス・形態への対応】

Windows PC、Androidスマートフォン・タブレットなど、主要なデバイスおよびOSに対応しています。物理SIMカードに加え、端末内蔵のeSIMにも対応しており、SIMスロットのない機器へもリモートで設定を配布できます。

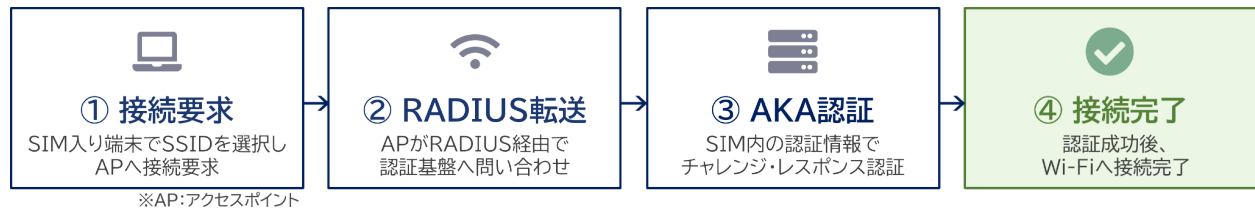
【既存アクセスポイントの活用】

標準的なセキュリティ規格(802.1X)に対応した既存のWi-Fiアクセスポイントをそのまま利用できます。ミソラコネクトの認証設備との接続設定を追加するのみで導入可能であり、新規機器への投資を最小限に抑えられます。

【マルチ拠点対応】

本社・支社など複数拠点において、1枚のSIMカードでシームレスに社内Wi-Fiへ接続できます。出張先の拠点でも追加設定なしで接続が可能となり、社員・IT部門双方の負荷を軽減します。

■SIM認証の流れ



■ 想定される活用場面

● 構内無線LAN連携

ミソラコネクトのSIM搭載デバイスを支給された社員が、本社・支社いずれのオフィスでも同一SIMで構内無線LANへセキュアに自動接続できます。

【ご利用イメージ】入社時にSIMカードを端末にセットするだけで準備完了。以後はオフィスに入るたびにWi-Fiへ自動接続され、パスワード入力や証明書インストールは一切不要です。

IT部門は証明書の期限管理・配布作業から解放され、社員はパスワードを覚えたり入力したりする手間がなくなります。退職・異動時もSIMを回収するだけでアクセス権を確実に失効させることができます。

● 構内無線LAN連携 + モバイル閉域網

ミソラコネクトのモバイル閉域網サービスと組み合わせることで、1枚のSIMカードでオフィス内外のセキュアなネットワーク接続を自動的に切り替えられます。

【ご利用イメージ】外出が多い営業担当者や在宅勤務者が多い組織に最適です。オフィス内ではSIM認証Wi-Fi経由で社内サーバーやイントラネットへ接続し、外出先ではモバイル閉域網経由でインターネットを経由せずに社内システムへアクセスできます。利用者が手動で設定を切り替える操作は不要で、場所に応じて自動的に最適な接続経路が選択されます。VPNの設定・接続操作が不要なため、IT部門のサポートコスト削減にもつながります。

■ 今後の展望(※)

ミソラコネクトは、本サービスをモバイル通信とオフィスネットワークを統合する中核ソリューションとして位置づけ、以下の機能拡張・サービス展開を計画しています。

- EAP-TLSとのハイブリッド提供による既存証明書認証環境との共存
- iOS / macOS / Linux系を含む端末・OS対応の拡充
- Microsoft Intuneとの連携によるゼロタッチプロビジョニングの実現
- SIMカードを活用したVPN認証への応用

※ 今後の展望に記載の内容は、変更される可能性があります。

■ 事前検証パートナーの募集

ミソラコネクトは、本サービスの正式リリースに先立ち、実際の企業環境において無線LAN SIM認証の動作検証(PoC)を共同で実施いただけるパートナー企業を募集いたします。事前検証にご参加いただく企業さまには、ミソラコネクトの技術担当者が導入設計から設定・検証まで伴走サポートを行うとともに、正式リリース前のサービスを優先的にご利用いただける早期アクセス権を提供いたします。いただいたフィードバックは、今後のサービス仕様の改善に積極的に反映してまいります。

【募集対象】

- 社内Wi-Fi認証のID・パスワードレス化を検討している企業
- 802.1X対応の無線LANアクセスポイントを導入済み、または導入を検討中の企業
- SIMカードを活用したモバイルセキュリティの強化に関心をお持ちの企業

【参加企業への提供内容】

- 専任技術担当者によるPoC環境の設計・構築・設定サポート
- 正式リリース前の早期アクセス権
- フィードバックのサービス仕様への反映機会

本件に関するお問い合わせは、本リリース末尾の連絡先までご連絡ください。

■ 用語解説

【フルMVNO】

大手通信会社(MNO)のネットワークを借りて通信サービスを提供する仮想事業者(MVNO)のうち、SIMカードの発行・管理から加入者認証基盤(HSS)の運用まで自社で保有する事業者です。一般的なMVNOより高い自由度でSIMを活用したサービスを提供できます。

【eSIM】

端末に内蔵された書き換え可能なSIM機能です。物理的なSIMカードの差し替えが不要で、通信事業者のプロファイルをネットワーク経由で設定できます。

【RADIUS / RadSec】

RADIUSは企業ネットワークで認証・認可を担うプロトコルです。RadSecはRADIUSの通信をTLS暗号化で保護する拡張仕様です。本サービスでは、顧客のRADIUS設備とミソラコネクト設備がこのプロトコルで接続されます。

【802.1X】

Wi-Fiや有線LANへの接続時に、端末・利用者が正規の接続権限を持つかを確認するための国際規格(IEEE標準)です。企業や学校など、セキュリティが求められる環境での無線LANアクセス管理に広く利用されています。

【EAP-TLS】

802.1X認証の一方式です。端末に電子証明書をインストールすることで認証します。セキュリティは高い一方、証明書の発行・配布・定期更新といった運用管理作業が必要となります。

【ゼロタッチプロビジョニング】

IT担当者や利用者が手作業で設定を行わなくても、端末を起動するだけで必要な設定・認証が自動的に完了する仕組みです。MDM(モバイルデバイス管理)ツールとSIM認証を組み合わせることで実現します。

株式会社ミソラコネクト

代表者	代表取締役社長 森田 暢達 代表取締役 高橋 範
本社	東京都文京区後楽二丁目6番1号 住友不動産飯田橋ファースト タワー
事業概要	企業やプリペイドユース、大容量通信からIoT向け低容量通信まで総合的な無線通信サービスを提供
出資比率	ソラコム:51%、丸紅I-DIGIOホールディングス:49%
ウェブサイト	https://misora-connect.com/

本件に関するお問い合わせ

株式会社ミソラコネクト

pr@misora-connect.com